

# (別紙) 変更緑化計画の規模

(1)、(2)、(3)欄のいずれかに変更がある場合に、変更した欄にのみ記入。

1 緑化計画の規模 (地上部)								
(1) 基準緑被面積	m <sup>2</sup>		算出式					
(2) 計画緑被面積	m <sup>2</sup>		(うち屋上部からの振り替え面積				m <sup>2</sup> )	
(3) 緑化樹木等の内訳								
割増対象樹木は 接道部欄に記入	高木(本)	中木(本)	低木(本)	低木密植(m <sup>2</sup> )	生け垣(m)	地被類等(m <sup>2</sup> ) ×0.3後の数値	既存樹木(m <sup>2</sup> )	壁面(m <sup>2</sup> )
接道部								
接道部以外								
合計								

2 緑化計画の規模 (屋上部)		
※建築物の屋上が建蔽率80%の地域または防火地域内にある場合に記入		
※上記以外でも、地上部の基準緑被面積を屋上へ振り替えた場合に記入		
(1) 基準緑被面積	利用可能な屋上の面積	基準緑被面積
	m <sup>2</sup> × 0.2 =	m <sup>2</sup>
(2) 計画緑被面積	m <sup>2</sup>	
(うち地上部からの振り替え面積	m <sup>2</sup> )	

# 記載時の注意

緑化計画の規模に変更が生じた場合に作成し、変更緑化計画届出書に添付し提出してください。  
自然保護条例第14条に該当する場合は本用紙の作成は不要です。

(1)、(2)、(3)欄のいずれかに変更がある場合に、変更した欄にのみ記入してください。

～端数処理について～  
基準緑被面積は小数点第三位を切り上げ  
計画緑被面積は小数点第三位を切り捨て

(1)、(2)、(3)欄のいずれかに変更がある場合に、変更した欄にのみ記入してください。

1 緑化計画の規模 (地上部)								
(1) 基準緑被面積	m <sup>2</sup> 算出式							
(2) 計画緑被面積	m <sup>2</sup>							
(3) 緑化樹木等の	本数として数える場合			面積として計算する場合				
割増対象樹木は 接道部欄に記入	高木(本)	中木(本)	低木(本)	低木密植(m <sup>2</sup> )	生け垣(m)	地被類等(m <sup>2</sup> ) ×0.3後の数値	既存樹木(m <sup>2</sup> )	壁面(m <sup>2</sup> )
接道部								
接道部以外								
合計								
2								
(1)	接道部でも割り増ししない場合(道路等)は「接道部以外」の欄になります。							
(2) 計画緑被面積	m <sup>2</sup>							
(うち地上部からの振り替え面積								

樹冠投影面積を算入する既存樹木はこの欄に記入します。  
新規の緑化とみなす既存樹木は、各分類毎の欄に記入してください。

低木密植で接道部の割り増しをした場合は、割り増し後の面積を記入してください。